

皆野町地域防災計画を改訂しました

「皆野町地域防災計画」は、人命第一と減災、自助・共助・公助、地域防災力の向上を目的とした計画です。

平成28年3月から3回にわたって開催された、皆野町防災会議において「皆野町地域防災計画」を改訂しました。

主な改訂のポイントは次のとおりです。

ポイント3

埼玉県地域防災計画の改訂内容の反映と地震被害想定の見直しへの対応。

住民の皆さんにも災害時の役割があります

自らの身の安全は自らを守る事が防災の基本であり、住民の責務として主に次のことを心がけてください。

○防災への学習・防災訓練への参加は積極的に。

○防災用品・最低3日（推奨1週間）分の飲食料の備蓄を。

○地域や近隣との積極的な交流を持ちましよう。

避難所が災害ごとに変わります

災害対策基本法の改定により、災害ごとに避難所を定められました。配付しましたハザード

ドマップに土砂災害の避難所とその他災害の避難所に区別しました。

お間違えのないようにご確認ください。

土砂災害ハザードマップおよびハンドブックを作成しました

土砂災害防止法に基づく警戒区域が指定されましたので、ハザードマップにまとめました。ご確認ください。

問合せ

総務課
企画政策防災担当
☎62・1231



9/1「防災の日」 8/30～9/5「防災週間」

災害は忘れたころにやってくると言われます。いつどこで起こるかわからないのが災害です。災害による被害を最小限に抑えるためには、「自助」「共助」といった住民の皆さんの協力が必要となります。各行政区には、「自主防災組織」が組織されています。いざという時、自分を守るのは、まず自分自身、そして隣近所など地域住民の助け合いです。日ごろから、地域と交流をもつなど、災害に強い地域づくりを目指しましょう。

「備えあれば笑顔あり」

日頃から非常時に備えた準備をしておきましょう。

●持ち出し品チェックリスト

必要最小限の物をリュックなどに入れて、持ち出しやすい場所に保管しておきましょう。

- ヘルメット・防災ずきん
- 水(ペットボトル入りのもの)
- 懐中電灯(予備電池)
- お薬手帳(常用している薬など)
- 携帯ラジオ(予備電池)
- 生活用品(衣類、軍手、ナイフ、ライターなど)
- 非常食(乾パンなど)



●備蓄品チェックリスト

災害復旧までの数日間を自足するためのものです。家族全員が3日程度過ごせる量を用意しておきましょう。

- 非常食(レトルト食品、缶詰、インスタントラーメン、チョコレート、調味料など)
- 水(飲料水は1人1日3リットルが目安)
- 生活用品(カセットコンロ、ガスボンベ、毛布、衣類、生理用品など)
- 工具類(スコップ、バール、ノコギリなど)

※非常食・水は消費期限のチェックをお忘れなく!!

問合せ 総務課 企画政策防災担当 ☎62-1231